

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-1 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-1-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-1-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 岐阜市立保育所としての統一された理念が明文化されており、理念に基づく基本方針として「子どもの発達援助」「子育て支援」「地域の住民や関係機関との連携」「運営管理」の4本柱を掲げ、保育所運営の方針を明確にしている。またやさしい色づかいをする等工夫をして分かりやすく玄関や事務室に掲示している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-1-2 理念、基本方針が周知されている。		
	I-1-2-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-2-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 保育理念や基本方針の理解についての資料を作成し、常勤と非常勤と分けての会議や職員会において研修を行い、周知徹底を図っている。全職員が同じ方向を向き、目標に向かって一丸となって取り組んでいきたいという所長の思いのもと、短時間パートも含めた全職員研修に力を入れている。 利用者等への周知については保育所だよりに掲載し、入所式、保護者参観、懇談会、運動会等の機会を取らえ、保護者に分かりやすく説明し、周知に努めている。また地域の関係施設(児童館、指定医、消防署、警察署、小学校)や地域の民間事業所(銀行、郵便局、コンビニエンスストア)にも保育所案内を置いてもらい、周知に努めている。訪問時に保護者が廊下の掲示の前で理念、基本方針について眺めている様子が見られ、関心を寄せているという印象を受けた。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>中・長期計画については岐阜市の次世代育成支援対策行動計画「“輝き”子どもの未来図ぎふ」を受けて保育サービスの中・長期的な施策体系が作られている。中・長期のビジョンとして25年に向けての幼保一体化推進についての具体的な方向性が不透明な現状ではあるが、中・長期計画を踏まえて各年度に位置づけられた事業計画が策定されている。事業計画は全職員が参加し、保育環境・食育・職員の資質向上について重点を置いて策定している。保育サービスの中・長期的な施策体系を組織の重点目標に設定し、計画に沿った保育を実施しており、保護者からの信頼も厚い。</p>		
改善できる点／改善方法：		
I-2-(2) 計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 計画の策定が組織的に行われている。	Ⓐ・B・C
	I-2-(2)-② 計画が職員や利用者に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>計画の策定は、組織としての目標が示され、各職位別に目標設定がなされて職員会議で検討する等組織的に行われている。年間指導計画、個別指導計画、週案については、月毎、週毎または随時に各職員会議で評価・見直しを実施し、管理層が点検や指導を実施している。</p> <p>会議録は回覧押印し職員間で共有について周知徹底を図っている。保護者への周知については、各種たよりへの掲載や各種掲示物（玄関、クラス前、廊下等）を活用して周知を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	Ⓐ・B・C
	I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	Ⓐ・B・C

良い点／工夫されている点：
 管理者の役割と責任については「グループ重点目標」「職務分担表」において明確化し、各種職員会議や個別面談等を通じて考えを表明している。保護者には保育所たよりへの掲載や入所式や各種行事等の機会を捉えての意見表明を行っている。
 管理者は法令遵守についての深い知識を持ち、その理解への取り組みについては、保育関係法令や倫理・人権に関する法令をファイルし事務室に配置し、玄関、事務室にも抜粋を掲示する等周知に努めている。また、職員会議などの機会を捉えて職員周知に努めている。

改善できる点／改善方法：

I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。

I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	㉠・B・C
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	㉠・B・C

良い点／工夫されている点：
 保育サービスの質の現状について「保育のチェックリスト」をもとに評価・分析を行い、見直し改善を通して保育サービスの質の向上に努めている。全職員が統一した保育サービスが提供できるように、正規・非正規の多様な勤務体制に応じて情報の共有化を図り、各種会議において自己評価を発表させ、グループワークを通しての気づきや潜在力の引き出しに努め、さらに管理者のスーパーバイズによる資質向上を図る工夫を行っている。
 管理者は培った経験知を生かして業務のシステム化や効率化に取り組んでいる。サービスの標準化や効率化のための様々なチェック表を作成し、各種職員会議にて課題検討や改善に取り組み、保育サービスの充実とともに職員の意欲を引き出す職場づくりに努めている。

改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ－１ 経営状況の把握

Ⅱ－１－（１） 経営環境の変化等に適切に対応している。		第三者評価結果
	Ⅱ－１－（１）－① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－１－（１）－② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－１－（１）－③ 外部監査が実施されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育関係の動向については、「保育士会だより」「ぜんほきょう」等々の各種専門誌から情報収集し、また市担当課、関係機関、地域団体との連携や交流の中で情報収集に努めている。各種行事、保育参観等での保護者アンケートや懇談会、保護者役員会での会談や園庭開放における地域アンケートを実施し、その結果を次年度の保育計画に反映させている。また、利用児の人数や個性に合わせて、職員の質の向上を図りながら効率的な職員配置を行い、予算の効率的執行に心がけて保育所運営に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－２ 人材の確保・養成

Ⅱ－２－（１） 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（１）－① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（１）－② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事については市に裁量権があるが、保育所の現状を本庁に報告し適切な職員配置に努めている。</p> <p>人事考課については、市の人事考課マニュアルに基づき、目標管理制度を実施している。職員個々にチャレンジ目標を設定し、自己評価、年２回の所長面接を行い、達成状況の把握に努めるとともに職員の意欲を高めるよう留意しつつフィードバックを行い、人事考課の透明性を高めている。また「執務状況票」を作成し人事考課に生かしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	Ⅱ－２－（２）－① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

	仕組みが構築されている。	
	Ⅱ－２－（２）－② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の有給休暇取得状況を定期的にチェックし、業務遂行を勘案しながらも積極的な有給休暇の取得ができるように努めている。特別休暇や夏季休暇は全職員が消化している。また時間外労働の定期的なチェックや職員の健康管理の配慮がなされ、メンタルヘルスに関しても本庁において相談窓口が利用可能な体制になっている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市が実施する各種の職位別研修に計画的に参加し、関係機関の各種研修にも積極的に受講させている。研修受講後は職員会で報告をし、その成果を評価し、翌年度の研修計画に反映している。また園内においても独自に危機管理、個人情報の保護等各種研修を実施し、職員の資質向上に努めている。</p> <p>目標管理制度の中で職員個々の研修計画が位置づけられており、所長面談を通してその進捗状況を把握し、指導、助言を行い、見直しをしている。また管理者は個々の職員の知識、技術、個性等を把握し、長所を伸ばし、意欲を引き出すような指導を行い、職員が気持ちよく働けるような環境作りを心がけている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（４） 実習生の受け入れが適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－２－（４）－② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>実習生の受け入れについては、市担当課の「保育実習受け入れマニュアル」に基づき、各種養成校から実習生を受け入れている。受け入れにあたっては職員に次世代の保育士育成の意義や同時に職員にとっても自己研鑽の場になることを伝えており、業務の中に生かしている。</p>		

<p>実習前にはオリエンテーションを行い、保育理念、目標、保育の流れ、守秘義務等全般について説明し、実習プログラムを作成し、育成にあたっている。実習記録については毎日、担任、グループリーダー、所長がそれぞれ確認し、指導にあたっている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。		第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－①	緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－３－（１）－②	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの安全確保のため事故防止、健康管理、地震防災、用具点検等々各種のマニュアルを整備し、職員に周知するとともに研修訓練を実施し職員の安全管理に対する意識付けを高めている。また毎月のチェックリストによる安全点検、ヒヤリハット、事例検討集の作成、救急救命士を招いての講習の実施等を通して緊急時の速やかな対応、体制確保に努めている。</p> <p>不審者対応訓練、避難訓練を年間計画に基づいて実施している。また地域の防災訓練に参加し、地域との連携強化に努め、緊急時には地域の協力が得られるように日常的に交流を深めるよう努めている。安全、事故防止のための各種チェック表を活用し、定期的にチェックを行い、職員会議で検討を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-4 地域との交流と連携

II-4- (1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
II-4- (1) -①	利用者地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
II-4- (1) -②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
II-4- (1) -③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域との交流については基本方針に「地域の住民や関係機関との連携」が記載されており、園として積極的に取り組む姿勢がある。地域の中・高校の保育体験の受け入れや小学校、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム等への訪問活動を行うなど地域との交流に努めている。高齢化が進展している地域なので、老人クラブや地域の高齢者への働きかけを積極的に行うよう取り組んでいる。</p> <p>市の「元気子育てサロン事業」により、園庭開放、図書貸し出し、子育て相談、サポート一時預かり保育を実施して地域の拠点保育所としての機能を地域に還元している。また地域の人々に広報のため保育所の事業案内を地域の保健センター、銀行、農協、コンビニエンスストア、診療所で掲示してもらうとともに自治会、民生委員にも広報を行っている。</p> <p>ボランティアの受け入れについては、ボランティアマニュアルが整備され基本姿勢を明確にしている。ボランティアの例として地域の方々による草引き、除雪、花の水やり等自主的な支援があり、住民の方々の保育所への愛着が感じられ、保育所が地域に根差していることが伺えた。他にもクリスマス会のサンタクロース役やキッズサッカー教室開催等に協力が得られている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
II-4- (2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4- (2) -①	必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・B・C
II-4- (2) -②	関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>連携している関係機関、関係団体のリストや連絡網は事務室に掲示するとともに職員に配布し周知徹底している。関係機関(ことばの教室、発達相談センター、子ども相談センター、市子ども家庭担当課、警察署、消防署、医療機関、主任児童委員等)との連携を密にしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>地域の福祉ニーズの把握については、定期的な主任児童委員や民生委員との面談や園庭開放による未就園児との交流等から情報を収集する等子育てニーズの把握に努めている。</p> <p>基本方針の一つに子育て支援を掲げており、「元気子育てサロン事業」による園庭開放、図書貸し出し、子育て相談、サポート一時預かり保育を実施している。また地域の親子を対象に「0歳児をもつ親の会」の支援を主任児童委員と連携しながら行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ－１ 利用者本位のサービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「子どもの最善の利益を保障する」という保育理念に基づき、保育課程の基本方針に4つの柱を掲げ、人権尊重と守秘義務の遵守、保護者の意向の尊重を明示している。園内に児童憲章、子どもの権利条約等が掲示されている。また保育士倫理綱領を職員に配布し、人権、虐待、接遇等の研修を行い、職員に周知している。これら基本方針を踏まえて、子どもの人権を尊重した取り組みをしている。外国籍の利用児のために宗教上の理由からの除去食や英語による保育案内をするなど利用児の家庭状況に合わせてきめ細やかな対応をしている。</p> <p>プライバシー保護に関するマニュアルを整備し、職場研修を行い職員の意識を高めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上昇に努めている。		
	Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（２）－② 利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保護者の意向については、まず入所時にアンケートを実施し、一人ひとりの意向把握をして行事ごとのアンケートを実施や懇談会、日々の送迎時の声かけ等を通じて保護者の意向を積極的に汲み上げるよう心がけている。</p> <p>保護者の意向や意見については、職員会議で検討して対応を行う等利用者満足の上に向けた取り組みを行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>	
Ⅲ－１－（３）－①	<p>利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</p> <p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
Ⅲ－１－（３）－②	<p>苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している</p> <p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
Ⅲ－１－（３）－③	<p>利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</p> <p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>玄関には苦情解決の仕組みが掲示されており、意見箱が設置され、保護者がいつでも相談や意見を述べやすい環境を整備している。保護者の様子を観察し、保護者が意見を述べやすいように積極的に職員から声をかけるよう心がけている。「苦情解決マニュアル」「保護者の意見要望対応マニュアル」を整備し、迅速な解決のための仕組みを確立している。また苦情や意見については、職員会議で検討して迅速に対応し、改善策、対応のプロセスを保護者にフィードバックし、再発防止に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅲ－２ サービスの質の確保

<p>Ⅲ－２－（１） 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。</p>		<p>第三者評価結果</p>
Ⅲ－２－（１）－①	<p>サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
Ⅲ－２－（１）－②	<p>評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
Ⅲ－２－（１）－③	<p>課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。</p>	<p>Ⓐ・Ｂ・Ｃ</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>「保育士のための自己評価チェックリスト」で年間計画を作成し、定期的に評価を行う体制を整備している。自己評価について職員会議で分析検討して課題を明確にして改善を行い、PDCAサイクルの継続によりサービスの質の向上に取り組んでいる。</p>		

改善できる点/改善方法：

III-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
III-2-(2)-① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。		Ⓐ・B・C
III-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。		Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>個々のサービスの標準的な実施方法については、各種マニュアルを作成し職員周知に努めている。標準的な実施方法（保育課程）については「保育所保育指針」「市保育課程・指導計画作成にあたって」に基づき、保護者の意向を踏まえて、各担当が年齢別指導計画、障がい児個別指導計画を策定し、職員会議で子ども一人ひとりの個別指導記録から実施についての検証を行っている。年間計画は年1回の見直しと期別ごとの評価見直しを行い、月案は月1回、週案・個別指導計画は随時評価見直しを行っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
III-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		
III-2-(3)-① 利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。		Ⓐ・B・C
III-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。		Ⓐ・B・C
III-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。		Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>サービス実施の記録については、個別指導記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況等が詳細に記録されている。記録の管理体制については、個人情報保護に関するマニュアルが整備されており、管理責任者が設置されている。市の規程に基づき、記録の保管、保存、廃棄を行っている。また、個人情報保護に関する研修に参加し、職員周知を図っている。利用児の情報共有を目的として定期的または随時にケース会議を開催している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ－３ サービスの開始・継続

Ⅲ－３－（１） サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－３－（１）－① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－３－（１）－② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ホームページでサービス情報を発信しており、市担当課や関係機関に「保育所のあゆみ」を配置して、情報提供している。また、園庭開放時の来訪者や見学希望者に丁寧に対応している。入所にあたり、入所希望の保護者に保育方針、入所手続き、保育内容や利用料等を説明資料をもとに十分な説明を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－３－（２） サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
	Ⅲ－３－（２）－① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育サービスや保育所の変更にあたっての保育の継続性の配慮がとても重要であるという観点から、市の保育所間での転所については、保護者の同意を得て個人情報保護に留意しながら、子どもに関する情報を提供するとともに連絡を密にして、継続性ある保育が実現できるよう対応している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－４ サービス実施計画の策定

Ⅲ－４－（１） 利用者のアセスメントが行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－４－（１）－② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用者のアセスメントについては、市の共通様式を使用して決められた手順に従ってアセスメントが行われている。子ども一人ひとりのニーズや課題は、保護者からの書面、懇談会、送迎時、連絡ノート等で把握し、アセスメントシートに記入し、保護者の意向を踏まえて計画を策定している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。</p>		
Ⅲ－４－（２）－①	サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－４－（２）－②	定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>計画の策定については、アセスメントをもとに策定し、子どもの発達状況、一人ひとりのニーズや課題を明確にして、保護者の意向を取り入れて策定している。保育実践については、健康面の配慮、生活の場としての基本的な支援、子どもの発達の支援の観点から子ども一人ひとりの特性に応じた保育の提供に努めている。また、モニタリング、検証や定期または随時の計画の見直しのプロセスがPDCAサイクルに沿って確立されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 子どもの発達援助

Ⅳ－１ 発達援助の基本

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育計画は、保育の基本方針に基づき、地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 保育計画は、保育課程の基本方針に基づき、各種行事の際の保護者アンケート、地域のアンケート調査等によって得られた意向、要望を取り入れ作成されている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－１－（２） 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改訂していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 年間計画、月の指導計画、個別指導計画、週案の評価については、保育実践後に評価課題を記載したものを毎月所長、グループリーダー、主査がそれぞれ助言、指導している。また職員会、木曜会、火曜会などでも評価見直しを行い、次の指導計画につなげている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 健康管理・食事

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの健康管理は、マニュアルに基づいて子どもの健康状態に応じ、実施している。年度ごとに保健安全計画を作成し、毎月「よい子の会」で保健安全指導を実施し、子どもの健康管理の意識を高めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 年2回の健康診断は子ども達の健康管理に充分生かされている。事前に「健康診断事前調査票」を記入してもらい、受診を行い、診断結果を個別に担任より保護者に伝達している。受診が必要な子どもに対しては保護者に受診を促し、受診状況を確認している。健診後個別の対応や配慮が必要な場合は嘱託医より情報を得て保育に反映させている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 歯科健診結果を個別に保護者に伝達し早期治療を依頼し受診状況を確認している。保健所の歯みがき指導(カラーテスター)を受け、結果を分かりやすく保護者に伝えたり、また歯みがきカレンダーを配布し、歯みがきが習慣化されるよう啓発を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(4) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者、全職員に連絡していますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 感染症対策については健康管理マニュアルに沿って対応している。感染症発生後は直ちに全職員に周知し、保護者にも発生状況について情報提供する体制ができている。また「子どもと健康」の配布物では感染症について分かりやすい内容で保護者に知らせている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(5) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの症状に応じて適切な対応を行っていますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： アレルギー疾患を持つ子どもへの対応について医師の意見書により除去食対応を徹底している。トレーに名前を付け、除去食品を記入し、調理、配膳、食事にそれぞれチェックする等、アレルギー食品の取り扱いには細心の注意を払っている。また毎月アレルギー疾患を持つ子どもの保護者、所長、担任、調理員の4者面談で食事内容について確認をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(6) 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしていますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 喫食状況について調理員が子ども達と一緒に食事を取る機会を設ける等つねに把握に心がけている。また担任が食器返却時に喫食状況を調理員に伝えたり、定期的に「献立検討委員会」を設け、職員、調理員等が日頃の喫食状況を踏まえて献立の作成・調理の工夫を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(7) 子どもたちが食事を楽しむことができるように工夫をしていますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 以上児クラスの子供達はホールに集まり「わいわいランチ(異年齢食事会)」を設け、友達や職員と自由に食事ができるような機会を設けたり、食事とおやつのにきに配置を変えたり、テーブルに花を飾ったり、果物を置いたりして雰囲気作りに配慮している。食材(とうもろこし、きゅうり、なす等)を育て食材ができるまでの生長過程を学んだり、バイキングやランチをするなど、子ども達が楽しく、興味や関心を持って、観察し学習できるよう工夫されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(8) 子どもの食生活について家庭と連携していますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点：</p>	

<p>週2回の展示食やレシピによって保護者に食育の紹介に努めている。また毎月「食育だより」を配布し情報提供を行っている。また給食材料の写真を掲示し、子どもや保護者に食べ物が身体にどのような働きをするかを伝え、食事をすることの重要性を示している。特に調理員の積極的な協力により、食材の調理や盛り付けに様々な工夫が施され、食育を大切にしている姿勢が伝わってきた。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

IV-3 保育環境

IV-3-(1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備していますか。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 各箇所にチェック表があり、各部屋が心地よく過ごすことができるように整備されている。屋外の砂場等も掘り起こしを行い、衛生管理に心がけている。建物は老朽化しているが、トイレ、手洗い場等子ども達の目線で使いやすいよう工夫し丁寧に使用され、清潔な環境が整備されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-3-(2) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 各年齢の発達段階に応じ、子どもが主体的に遊ぶことができるように保育室にままごとコーナーを設けている。移りゆく季節の変化を保育者の工夫で木の実などの作品で伝えたりする等、子ども達自身の作品で全ての部屋に季節の自然物に触れられるよう保育環境を整えている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-4 保育内容

IV-4-(1) 子ども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めていますか。	第三者評価結果
	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： どのクラスの担任も子ども達の姿を愛情溢れる視線で見守り保育している様子が伝わってくる。訪問時にネックレスを見せてくれる子ども達が自由におしゃべりする様子を見守り、言葉で説明して下さるなど、子どもの主張を尊重している様子が伺えた。子どもへの言葉がけでは「自己評価チェック表」を活用し、自己点検を行い、見直し、改善に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-4-(2) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応していますか。	(A)・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 個別に睡眠していた3歳児が夏には4, 5歳児と合流してホールで眠るようになる等、子どもの状況に応じて対応している。おもらしをした時は、その子の心を傷つけないよう言葉がけをし、他の子どもの目につかないよう着替える場所に配慮している。一人ひとりの子どものリズム、体調に合わせ、トイレや休息ができるよう対応して</p>	

いる。
改善できる点／改善方法：

IV-4-(3) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されていますか。	第三者評価結果 Ⓐ・B・C
-------------------------------------	------------------

良い点／工夫されている点：
室内では好きな遊びができるコーナーがあり、保育士の手作りの玩具等（牛乳パック、布、ダンボール、アルミホイール、空き缶、ボタン等の廃材を利用する等の工夫が見られる。）があった。また用具についても折り紙や様々な素材がいつも取り出せるように各部屋に用意されていた。外遊びも活発な様子であり、スクーターやボールなどテラス入口に近い場所にいつでも遊べるように配置されていた。

改善できる点／改善方法：

IV-4-(4) 身近な自然や社会と関わるような取り組みがされていますか。	Ⓐ・B・C
---------------------------------------	-------

良い点／工夫されている点：
自然に恵まれた環境で四季折々の自然と関わり、散歩、山登り、木の実、草花摘み等自然と十分触れる機会を作っている。またそれらを利用し、造形活動を行っている。公共交通機関を利用して歴史博物館に行ったり、鬼見学をする等社会体験についてもできるだけ多くの機会を設ける努力がされている。自然と触れ合い、遊ぶという保育目標に向かって、職員が心をひとつにして子どもと関わっている姿が素晴らしい。

改善できる点／改善方法：

IV-4-(5) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮していますか。	Ⓐ・B・C
---	-------

良い点／工夫されている点：
子ども自身の主体性を大切にし、誕生会、祖父母参観、発表会、地域の交流会で表現活動の発表の場を設けている。その体験ではその子自身が楽しんで参加できるよう指導がされている。また子ども達が表現活動を豊かにするための素材を多く用意し、自分で遊びを見つけていく取り組みがなされている。

改善できる点／改善方法：

IV-4-(6) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮していますか。	Ⓐ・B・C
---------------------------------------	-------

良い点／工夫されている点：
異年齢活動(わいわい広場)が活発であり、食育等を通して年下の子への思いやりの心を育てたり、地域に積極的に働きかけ、保育所の行事に参加を呼びかけ、大きい子へのあこがれの気持ちが持てるような活動をしている。

改善できる点／改善方法：

IV-4-(7) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てよう配慮していますか。	Ⓐ・B・C
--	-------

良い点／工夫されている点：
一人ひとりの子どもの生活環境や状況を把握し、全職員が「子どもの権利条約」を理解し、その内容を踏まえた保育を心がけている。外国人の子どもたちの受け入れについても職員間で話し合ったり、勉強したりして子ども達に文化の違いを理解させ、受け入れていく心を育てる保育を行っている。外国人の保護者に対してもできる

限りコミュニケーションを取る努力や食育についての宗教上の配慮がされていた。世界地図を子どもたちの目に触れるところに掲示し、子どもの出身国の位置や日本との違いを知らせる教育がなされている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(8) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業などの意識を植え付けないよう配慮していますか。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 子どもへの性差の区別をしないように男の子、女の子の使い分けをせず、お互いの良い部分を認めあうような保育をしている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-4-(9) 乳児保育のための環境を整備するなど、保育の内容や方法に配慮していますか。	第三者評価結果 A・B・C
良い点／工夫されている点： 0歳児保育は実施していないため非該当。	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(10) 長時間にわたる保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 長時間保育を受ける子ども達のために、室内に季節に応じてござやじゅうたん、ホットカーペットを敷き、快適に過ごすことができる環境を整備している。また自分の好きな遊びに取り組めるようにぬりえ、紙、色鉛筆、パズル、トランプ等が用意されている。長時間の担当職員は保護者からの連絡や担任からの申し送りを分かりやすい「送迎時児童チェック表」で確認し、必ず引き継ぎ、連絡を行っている。保護者が分かりやすいようにサンプル食を示したり、目につく場所にお知らせを掲示するなどの配慮がされている。仕事で急にお迎えが遅くなった場合でも「気をつけて来て下さいね。」と思いやりのある言葉で対応している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(11) 障害児保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。	(A)・B・C
良い点／工夫されている点： 障がい児の指導計画については、無理のない活動でその子の個性に応じて他の子ども達と楽しんで活動できるように丁寧に計画され、発達段階に目標をきちんと立てて指導が示されている。また職員間で情報の共有をして全職員で保育にあたるよう努めている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 入所児童の保護者の育児支援

	第三者評価結果
V-1-(1) 一人ひとりの保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 送迎時際には情報交換の機会があり、連絡帳にはその日その日のその子の成長の様子が記入されている。未満児の連絡帳には保育士の細やかな配慮の言葉や温かな視点で子どもたちの様子がつづられている。内容によっては所長が相談対応をする等保護者への対応が良く取られている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(2) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録していますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 入所時に家庭状況を把握するため、「家庭調査票」に記入してもらい、必要に応じ追記を行い、最新情報把握に努めている。また家庭の状況や保護者との情報交換の内容については個別記録にその都度記入し、その内容は職員会議等で共通理解している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(3) 子どもの発達や育児などについて懇談会などの話し合いの場に加えて保護者と共通理解を得るための機会を設けていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 毎月土曜日に保護者会を行ったり、園の行事等については保護者の要望を尊重する配慮がみられ、話し合いの場や共通理解を得るための機会を設ける努力がなされている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(4) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 虐待マニュアルに基づき研修を行い、虐待を受けていると疑われている子どもの早期発見に努め、所長への報告、連絡、相談体制が整っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-1-(5) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 担任と連携を図りながらマニュアルを基に子どもの様子を観察し、職員会議の中で話し合いを行い、虐待を疑われる子どもの保護者への対応について市の担当課や子ども相談センター等関係機関への照会、通告を行う連絡体制が整っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

V-1-(6) 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： サポート一時保育を実施しているが、平日に保護者が疾病、事故、災害、出産、看護、介護、冠婚葬祭等で緊急一時的に家庭での保育が困難な時に、保育所で一時的にお預かりする支援である。利用の際子どもの心身の状態を把握するために、保護者とは十分コミュニケーションを取りながら利用児の年齢クラスで受け入れを実施している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

評価対象VI 運営管理

VI-1 安全・衛生管理

	第三者評価結果
VI-1-(1) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 市の「安全管理マニュアル」「事故防止マニュアル」「地震防災マニュアル」を職員に配布し、職員会等で読み合わせや研修を実施して共通理解をしている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
VI-1-(2) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 事故防止を未然に防ぐためにヒヤリハットを記入し、職員会等で事例を出して検討をしている。ヒヤリハットでは誰が見ても分かるように現場の位置と写真が示されており、記述には反省点と課題が丁寧に記述され職員全員が共有できるような体制ができています。</p>	
改善できる点/改善方法：	

VI-1-(3) 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されていますか。	(A)・B・C
<p>良い点/工夫されている点： 「食中毒発生対応マニュアル」を整備し、全職員に配布し周知を行い、発生予防に心がけている。また毎月1回調理員を交えて打ち合わせを行い、食の安全面について話し合い、共通理解ができるようにしている。「食中毒警報発令時」は日報などで保護者にも知らせている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

	第三者評価結果
VI-1-(4) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されていますか。	(A)・B・C

<p>良い点／工夫されている点： 「保育所給食マニュアル」「保育所給食調理必携」「衛生管理マニュアル」に沿って毎日調理場、水周り等の衛生管理を適切に実施している。月1回所長と調理員と衛生管理表で点検し、年3回「保育所給食施設等定期検査」(月1回は薬剤師が出席)を実施し、市の担当課へ報告している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

<p>VI-1-(5) 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 不審者対応マニュアルに基づき、不審者の侵入時には対応できるように全職員で研修し意識付けをしている。不審者対応訓練の年間計画を立て毎月訓練を実施している。また年1回、県の警察署の「たんぼぼ班」に来てもらい、人形劇や紙芝居を楽しく、分かりやすく見せてもらい、子ども達の身の安全確保に役立っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象Ⅷ 個別サービス着眼点（岐阜県独自項目）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅶ-1-(1) 外部から侵入に対する対応策がとられていますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 市の安全安心ネットワークが構築され、地域の関係機関から不審者の情報収集が可能な体制が確立している。また玄関や東西の門を施錠する等外部からの侵入に対して対応策が十分にとられている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしていますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保護者が行事に参加しやすいように年間行事予定を事前に知らせ、案内も早めに配布している。行事内容についても前年度の反省を取り入れ、アンケートも行い保護者の要望を取り入れ、子どもと保護者が一緒に楽しむ活動が行われている。掲示物の写真等で保護者も大いに楽しんでいる様子が伝わってくる。参加できなかった保護者にはその日の活動内容の様子や懇談内容と情報を後日伝えている。また写真の掲示や連絡帳、日報、口頭等でも分かるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅶ-3-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っていますか。</p>	<p>(A)・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 保護者が集まりやすい土曜日の午前中に保護者会を実施している。行事内容によっては所長も出席している。運動会等の行事については保護者会が協力して行っている。</p>	

改善できる点／改善方法：

Ⅶ－４ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－４－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っていますか。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 小学校との交流については、年長児が入学への期待が膨らんでいるので訪問することを楽しみにしているとのことである。その小学校訪問時に幼稚園との交流を行っている。小学校との連携により事前に当日の活動内容についての調整を行っている。	
改善できる点／改善方法：	